

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「繋がり」ですね。

食べ物や、自然の魅力はもちろんですが、その土台となるのが人との繋がりだと思っています。

おすそ分け文化だったり、ちよつとした心遣いだったり、形は何でもいいんじゃないんでしょうか。

同僚や、先輩、後輩、そして地域の人。人間があつての志岐だし、これからもこうした人との繋がりを大切にしていきたいです。



吉川 豊店 代表
吉川 大貴

福岡から家族全員で志岐にUターン。その後先代の父から、家業を引き継ぎ現在吉川豊店の代表を務める。地元とのつながりを大切にしており、週末には同世代のメンバーとよく釣りに出かけている。3児の父としての顔も持つ。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

志岐は、

「自分が自分で居られる場所」かな。

ちっちゃい頃から住んでいるということもあるし、海で遊んで、魚を獲って食べて！お店を始めてからは釣った魚もお店を出せるし、気取らなくて良いし、自分に無理してない、自分らしい自分で居られる場所。楽というか、変にかっこつけなくて自然体で居られる場所ですね。



味どころ・ペンション
ふうりん
山下 輝昭

山を探しても見つからないが、石田の海を探せばすぐ見つかる。海をこよなく愛しており、様々なマリンスポーツを楽しむが、その中でも“釣って遊びたい”という想いと、“新鮮な魚を提供したい”という想いを兼ねた釣りのウェイトは8割を占める。モットーは「何ぶざけてんだ！遊びなんだから真剣にやれよ！仕事じゃないんだぞ！」で真剣に遊ぶ人。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「可能性に溢れた島」かな。

僕としてはそう思っています。お客様からもよくそう言われますし、来てくれたらすごく感動してくれます。

モノはいいのに、魅力が上手く英語で発信出来ないんじゃないかななど思っています。これだけ自然が残っていて、どこからでも二十分あれば海にいける。しかも福岡みたいな都市部に一時間でいける離島なんて日本中探してもそうそうないじゃないですかね。

立地条件を考えても可能性がある島んじゃないかななど。やれば結果がでるんじゃないかなとは思っています。



ゲストハウス和茶美
オーナー
中尾 拓也

“外国の人と交流できる場所を志岐に作る”という想いから、築50年を超える古民家を2年間で改装。2018年にゲストハウス和茶美をオープンした。志岐島で生まれ育ち、自身のバックパッカーの経験から旅人目線で志岐らしい体験を提供している。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「住みやすい島」ですかね。

大きな災害も出ないですよ。それもあって、こでずつと暮らしていくと思います。休みを取って島外にバイクのツーリングに行くことが楽しみのひとつです。

興味があることはアウトドアです。キャンプやグランピングができるような土地づくりをしていきたいと思っています。

あとはバイクが好きなので、レンタルハーレーもしたいなって思っています。



ISLAND FARM
眞弓 暁史

志岐島で「甘くて美味しい」を目標にした海に浮かぶ農園 ISLAND FARM の代表。赤ちゃんや子どもも食べられる栄養高糖度トマトで「BABY TOMATO」と名付けている。サッカーのブラジルファンだったことから、18歳から20歳までブラジルに住み、サッカー選手を目指して練習をしていた。ブラジルは死ぬ前にもう一度行きたい土地。

私にとって志岐は

「何でも出来る『楽しい』場所」です。

「民宿 しげ井」の女将
& アンマーズ代表
坂口 はるか

志岐で今どんなことを
やっていますか？

民宿の女将しています。十三四年前に福岡から家族でUターンして、当時一人で宿をしていた母から『民宿しげ井』を継ぎました。

現在、宿の利用はほとんどが現場仕事の



く、だんだん家族みたくになって、食事や酒盛りで毎晩ワイワイしています。休みはお盆とお正月だけで、それ以外はずっとお客さまがいる状態です。寮母さんみたいな役割が多く、掃除、洗濯に加えて送迎もします。

またダンスチーム『アンマーズ』の代表で講師をしています。週に四回、五歳から高三までの子どもたちにダンスを教えています。高齢者クラスもありですが、現在はコロナ禍で活動を休止しています。



実家の『民宿 しげ井』を継いで、見た目はいかつい(笑)料理上手な勝本町出身のご主人とともに営む。ダンスチーム『アンマーズ』の代表を務め、志岐ケーブルテレビで『志岐島エンタメ学校』という番組に校長先生として出演し、企画出し、台本作り、撮影、段取りなどを担当。ダンスを中心に島内でエンタメの可能性を広げる活動を行う。また、オンラインサロンにて、ダンスやボディケアのライブ配信を行っている。

志岐は

「今後の時代の最先端になりうる場所」だと思います

平山 旅館 若女将
平山 真希子

島外との違いを
教えてください

古くから残る歴史だと思います。

モノはその場ですぐに作ることはできませんが、歴史は長い時を経て少しずつ築き上げられるものじゃないですか。志岐は日本最古の歴史書「古事記」の原点の一つとなる地域で、さらに魏志倭人伝にも登場する島です。



いかに他の地域にはない歴史を持つているかがわかるかと思っています。その長い歴史を経て現代に残るものは、現地に住む人しか知らない宝もあれば、外側から輝いて見えるものもある。そうした違いを楽しむことができるのは、これまで自分の故郷以外の様々な外の景色を見てきた経験があるからだと思えますね。



大学卒業後、大手外資系企業に就職し神戸市へ移住。マーケティング、ブランディングを中心とする事業に10年間携わり、当時家族で訪問した東北への旅行をきっかけに地方創生に興味を抱く。その後群馬県みなかみ町の観光協会に入職し、観光の仕事に生きがいを感じていた頃、平山旅館女将と運命的な出会いを果たす。現在は平山旅館料理長として勤めるご主人と結婚し、旅館を支える若女将として日々奮闘している。

私にとって杵岐は

「宝の島」じゃない？
だって海・山・食材、色々あるもんねえ

メイリ・カンパニー

赤木 久美子

なぜ杵岐でその仕事を

しようと思いましたが？

今から二十年くらい前に杵岐に戻ってきて八幡半島にある東部漁協に務めさせてもらったんです。八幡の海女さんは乱獲を防ぐ為にレオタード姿で潜ってるんですよ。昔から大事に



されている文化で、ウニとかサザエを素潜りで一回二・三時間潜って休憩して、また潜るっていう。すごいですよ！でもせっかくの

良い食材なのに今回っている量が多くなかったんです。

どれだけ魚が不漁でも自然に任せる、その収入で生活をするっていう流れが変わらなくて、そこで加工品を作ることでもまた違った販路が出来たら良いな、という思いで始めたのがきっかけです。やっぱり漁師さんに儲かっていた



だかないと島が潤わないよね。

“杵岐の食材の素晴らしさを知ってほしい”そんな思いで2017年にメイリ・カンパニーを創業。杵岐産の雲丹を無添加で仕上げたうにめしの素や、うにアヒージョ「杵岐の海のごはん」シリーズ。「骨まで食べれる杵岐産のお魚の干物」など豊富な商品を揃えている。生産はすべて自社工場で作っている。芦辺町出身。

あなたにとっての杵岐島を

一言で表すならなんですか？

「自然界の島」

山、川、海があり、昔より自給自足ができるような島だと言われ、第一次産業は農業と漁業です。公害を出すような企業もなく神社や仏閣が多いです。

学校時代は実習で五島や生月島など長崎県の島々に行きました。その中で杵岐が一番住みよい島です。平地農村地帯で農業をするには一番です。

それに一支国博物館や長崎県埋蔵文化センターを有する歴史の中心であるので「自然界の島」だと思っています。



高御祖神社 総代長
青柳 俊治

高校卒業後、長崎県庁の臨時職員を経て、長崎県土地改良事業団体連合会として勤務。定年後は、嘱託職員として3年間、原の辻遺跡調査事務所で勤務。神社の総代のほか、芦辺土地改良区監査役・お寺の総代・地域の老人会長としても尽力。長崎県小長井町（合併して現在は諫早市）出身・芦辺町在住。

あなたにとっての杵岐島を

一言で表すならなんですか？

「第一のチャレンジの島」です。

第一は人によって違うと思うんですけど、もう一回自分を改めて見ることが出来る島なのかなって思います。せわしなく生きて来た人に、ちよつとゆつくり休んで、もう一回やってもいいんじゃない？。と思わせてくれるような島ですね。

私の第一の人生は美容師になったり、ヘアショーに参加したり、東京の美容師さんと関わって作品を作ったり、自分にとってすごく良い人生でした。じゃあ次は人にとって良い人生にしようかな。周りの人がちよつとでも笑顔になれるような、そういう生き方をしてみようと思っています。



七種（サイクサ）
七種 紗妃

ひとりっ子のため10年以内に帰ることを前提に、高校卒業後は福岡の美容学校に進学。5年間美容師として進めた後、帰島。実家のサイクサ写真館をリフォームし、七種美容室を2020年9月12日にOPENさせた。お客さんが来店しやすいように定休日は設けず、前日までの予約で対応している。

私にとって杵岐は

「いろんなモノを貰うことができる島」かな

洋食と珈琲の店トル代表
中山 貴史

島外との違いを

教えてください

同じ類の仕事でも、杵岐で活動しているだけでプラスに見てもらえることですね。これは料理、アート関係なく多くの仕事に共通していると思います。

「離島でその仕事をするの？すごいね！」

と不思議に思われることがあるんですが、確かに、離島という環境だと都心に比べて必要なモノがすぐ手に入らないといった、制限はあると思います。ただ、こうした限られた環境の中で商品や作品をつくる時、モノに満ち溢れた環境では生み出せない新たなインスピレーションを得ることができると思っています。私にとっては、この限られた環境下でなんとか自分の想いを表現しよう、というところに面白みがあるんですよ。杵岐の環境を不便なように思う方もいるかもしれませんが、この不便さによって私は多くの刺激を受けているので、島の環境に感謝ですね。



高校卒業後は佐賀の短大に進学し、その後飲食店に就職。Uターン後に開業したトルの看板メニューの1つ「杵岐牛ハンバーグ」は、長崎県特産品新作品展にて奨励賞受賞の実績を残している。トル店主としての顔だけでなく、書の現代美術作家としても活動しており、全国の展覧会に出展したり、個展を開催したりとマルチに活躍する。



あなたにとっての杵岐島を

一言で表すならなんですか？

自分にとって一番居心地の良い「居場所」ですね。

島外から来る人がアグレッシブに行動している姿を見て、島民が元気をもらうこともあるし、応援したくなります。

これから杵岐に来る人たちにとっても、気兼ねなく心が解放できるような、そういう居場所になってほしいなと思っています。



おさだ習字教室
長田 康平

高校卒業後、進学のため島外へ。帰島後、22歳から製造する島内事業所で働き始めて勤める。教室は2017年4月に開所。雅号は「画峰」。写真がきっかけで、のちに妻となる梨乃さんに出会い、いろんなドラマを経て結婚に至る。

あなたにとっての杵岐島を

一言で表すならなんですか？

「この時代に一番、思い通りに変えられる島」だと思います。

どういふことかという、いろんな汚染がすごいでしょう。洗濯用洗剤や柔軟剤、食器用洗剤も酵素を使ったら、一切においません。杵岐の島なら小さいから、みなさんに酵素を勧めて、クリーンな杵岐に出来たらなということが私の夢です。今は杵岐のお客さんがここに足を運んでくださるんです。モノ作りはそれに応えられるように良いものを作って行かなきゃと思っています。それが喜びです。



杵岐うみかぜ農園
松本 マサ子

2004年2月に熊本県で自然食品の店「ゆうアイ」を立ち上げる。2005年よりモリンガ栽培、2019年にニーム栽培を開始。ニーム栽培のきっかけは夫のC型肝炎。日々飲んでいたので菌が消えて完治した。それをきっかけに本格的に栽培を始め、生産加工販売を組む。2015年4月、70歳の時に熊本県から杵岐市へ移住。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「自分の生きた証」ですかね。
今もまだ人生の途中ですけど、生まれた時から住んでいて、奥さんと出会って子どもができて。形には残らないけど、自分の生きた証かなって思います。
休みの日は畑や、子どもと釣りに行っていきます。釣れなくても風と潮のにおいと波の音が良いですね。娘もイカや顔くらいいあるサイズのアラカブを釣っています。
畑では白菜やスナップエンドウ、大根、じゃがいもを今は育てています。家族で食べたり、兄弟のところを持って行ったり、友達にあげたりしています。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「良い島」です。

水がふんだんにあり、食べるには事欠かいたことがない島です。だから昔から争うことなく暮らしてきて、穏やかな人が多いんです。

これから志岐に、たくさん観光

客の人が来てくれる島になると良いと思います。猿岩や辰の島、筒城浜、一支国博物館などへお連れすることが多くあります。観光客の方と話しながら、島内をご案内するのは楽しいです。

私にとって志岐は

「師範であり恩師」です

日々色んなことを教えてもらっています

海 女 女 将

大川 香菜

志岐に来て良かったな
と感じる瞬間はいつですか？

何気ない日常のふとした時に「ああ、よかったな」と思う瞬間があります。

具体的に言うとはいつかは出勤の風景です。東京で八年間暮らしていた時は出勤するストレスがありました。みんなな急いでいて、人と人が密状態で一時間電車に乗って。「またこの満員電車に乗るのか、疲れたな」って思うことがよくありました。



志岐での出勤風景は、自然が多く、四季の移り変わりが、朝から夜までの空の色、人の流れ、海の状況、毎日違って面白い。すれ違う人とは挨拶をして、おなじみの人ばかりで安心しています。
一つの目的、海女をするために来たのに、いろんな楽しみが増え、さらに相乗効果で楽しみが倍増しています。

25年ぶりの海女後継者として地域おこし協力隊制度を活用し、2013年5月に28歳で志岐へ移住。海に詳しいという理由で案内役に任命された、のちに伴侶となる夫と出会い、海女修行をしながらゲストハウスの開業準備を進める。2016年4月にみなとやゲストハウスを開業する。岩手県陸前高田市出身・芦辺町在住。



玄 海 酒 造 松永 晃生

籍時なて。け督郷の玄焼玄%
在学近しい負監わら
部中が手ては部きか後、
球が、会選つては部と将
野球を走走野球の大卒業、
まは陸選を走走野球の卒業
ては陸選を走走野球の卒業
高は代は短知であ浦紹海耐海
校してはと短知であ浦紹海耐海



手 家 運 農 手 一 ン ク シ ロ & メ 竹口 公晴

手家運農手
志岐で1番背の高い人！
といっても過言ではない！
身長192cmのタクシー
運転手。実は志岐島アム
スメロン・ミニトマの
兼業農家でもある。志州
弁の楽しいおしゃべり
でタクシーのお客さま
を、また香り豊かで甘
くてジュシーなメロンで
食べる人を笑顔にして
いる。郷ノ浦町出身。



あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

凄いい生懸命考えたけど、志岐の島は「ひよっこりひよたん島」みたいな気がするんです。
まあるくて、なんだか流れていきそうな感じで、良いことありそうな島というか。台風とか来た時は動いていきそうねって思うくらい！ゆらゆら、どこに行くんやろうって！山もないし、身軽な感じがするでしょう？
志岐には「夢の浮島」っていうキャッチフレーズもあって、それとひよっこりひよたん島も結びつくような気がして。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「熱くなれる場所」ですね。

スポーツイベントをしようと思ったときに、一人ではできないと思うんです。誰かが「やろう！」と熱い気持ちを持ち、その熱い気持ちに賛同してくれる人がいないと多分なりたない。

志岐には、子どものために、地域

のために熱くなれる大人がいます。熱い大人がいるから、それをしつかり周りが見て、伝染して熱くなって、それが子どもたちにも伝わって、好循環でどんどん熱くなっているのではないのでしょうか。

私にとって志岐では

「気付かせてくれる島」

かな

画 家

コガワ 健太

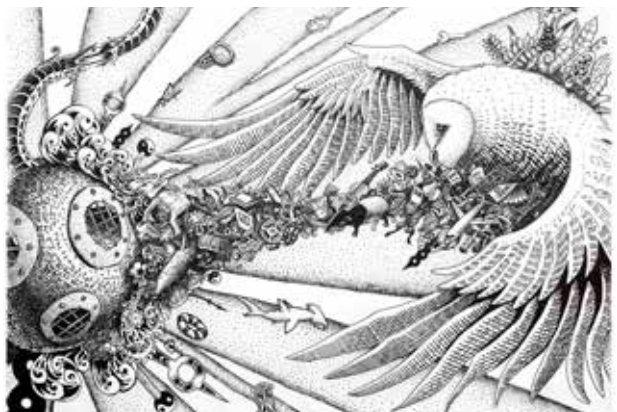
これから志岐でどんなことを
やっていきたいですか？

絵を描くことが好きな人が潜在的に多いなど感じています。自分もそうでしたが、子どもの頃に絵を描く環境が整っていたり、画材の使い方を教えてくれる人がいたり、描いた絵を見せあつたりすると、どんどん成長していきますか。これからの時代は一芸を持つことが大事になると思うし、『得意な分野を伸ばす』そういうところの手助けがしたいなと思います。



僕も昔から絵が上手かった訳ではなくて、最初は人よりちょっと上手いくらいだったんです。そこから成功体験の積み重ねで今に至っただけなので。多様性の時代、もっと色々な事をやってほしいな。「絵を描く」って、すごい可能性のある能力だと思うんです。その可能性に蓋をするっていうのはもったいないですね。

幼少期から絵を描いて人を楽しませる事が好きだった。仙台市のデザイン専門学校へ進学後、グラフィックデザインの勉強に励み主席で学校を卒業した。描く絵のコンセプトは”無中心的”。それは生き物や自然・人工物含め万物は平等・中立的であり、主役のいないそれらが構成する世界。“主張しないという主張”を表現している。青森県青森市出身。



小 坂 う に 店 小坂 恵子

志岐出身の夫と長崎市の職場で出会い、結婚。夫の実家の家業である“うに店”の跡継ぎを義兄が継ぐことになり、勤めて10年のタイミングで、仕事の転換期だったのか四男の夫が継ぐことに。その時、子どもが2人おり、悩みながら子どものために28歳で移住。その後さらに2人の子宝に恵まれ、2男・2女の母となる。



私にとって吉岐は

「ふるさとですね、
代え難い」

理学療法士

大久保雄三

吉岐のこれが凄い！と
思うところはどこですか？

今まで吉岐の色んな所を挙げられてきた
と思うので、僕は、身体能力が高いところ。
を挙げます。野球を含め、サッカー、バレー、
陸上、バスケットなんかもそうですし、小さい
頃から成績を残す子ども達が多いと思っ
ています。将来吉岐の島から、大谷翔平選手のような世界に羽ばたく
選手がジャンルを問わず出てきて
くれたらいいなと思っています。
僕はスポーツって、一番心が震え
るものだと思います。吉岐の中
からスポーツで上を目指して頑張っ
ている人がいたら、島がひっくり返
るような盛り上がりになるんじゃないか
かかって。その為には選手の身体の
ケアであったり、環境であったり、
コーチングを含めてだと思っています。
それらを整えてあげれば、もつと上
を目指せる子が増えるんじゃないか
と思うので、そういった所を支える
事が出来ればいいなと思いますね。



理理学療法士を目指して静岡の学校に進学。卒業後は、学校横にある総合病院に就職。現在は吉岐病院の理学療法士として勤務し、同じ職場で出会った奥さんと結婚。3児の父。野球をこよなく愛し、少年野球のコーチ・監督を歴任。現在はボランティアでストレッチや障害予防のサポートも行っている。勝本町出身。

あなたにとっての吉岐島を

一言で表すならなんですか？

「原点」ですかね。

吉岐を出て行っても帰るつもりだっ
たっていうのは、原点だったからか
なって。振り返れる場所でもありま
す。基本的に過去を振り返ること
ね。あんまりしないんですけど、何かあ
った時に振り返れる場所って感じ
ですね。好きな言葉があって、星野監督の「辛かったら
前へ、後悔するならずっと後で良い」
です。悩もうとした時にその言葉
を思い出して、悩む前にどん
どん前へ進もうと思っ
ています。

あなたにとっての吉岐島を

一言で表すならなんですか？

「落ち着く」かな。

一回吉岐から外に出た人間にと
たら、やっぱり吉岐は落ち着くつ
ちゅうような感じかな。三年半くらい
か島外にいなかったけど、吉岐に帰
ってきたら安心するし、落ち着
きます。まして今は息子家族も吉岐に帰
ってきたり。孫の声もするし良い
なって思います。孫が「じいじ、
ばあば、あそぼ」って言う
て言ってくるので、一緒に遊
んで。そしたら忙しさを疲れも
吹き飛びますよ。



山口繁子

元気玉の山口家。山口繁子。心
大博過一生集4作右行
一、万、在、日、弁、道
大阪、現、一、曜、お、出
た、年、部、火、は、い、が
卒業、大、年、部、火、は、い、が
から、卒、業、大、年、部、火、は、い、が
校、高、就、職、3、帰、米、研、究、日、つ、く
吉岐、へ、期、し、支、活、ま、り、の、り、を、銘、く

私にとって吉岐は

「神様から与えられた私の人生
の修行をして生きていく場」

元吉岐市議会議員

今西菊乃

これからの吉岐がどのように
なったらいいなと思いますか？

結局ね、吉岐のことだけ考えてもど
うしようもないんだよ。世の中が、世界が
どう動いていくのかを見据えんと、なん
もやっちゃいかん。今は変動の時期だ
から、なんとか耐え忍んで、なんとか維持
していく。もう一時したら、動きが変わ
って見えるかもしれないよ。そんな時
をね。そんな時を見落とさんごせな
いかん。そう思う。



今は何をしたら良いつて、誰も
言えないと思うの。世の中、社会、
時代っていうのは絶対変わってい
く訳だから。どう変わっていくか
はね、見とかないと。ここよ
って時には思い切つてやらな
い。農業も漁業も高齢化ででき
なくなっているじゃない？そうい
うところをね、どうしていくかを島
民が考えないと。吉岐の人は誰か
に頼りすぎるんよ。そしてそれを
誰かのせいにする。でもそう
じゃないよ。自分達がどうす
るかを出さないかん。



平成15年度、石田町議を務め、平成16年に吉岐市へ合併後は吉岐市市議会議員としては3期半務める。累計14年間政治生活の中で吉岐を活性化に導く。就任する前の石田町には女性議員がおらず、町民の声があり立候補した。平成15年頃から1ヶ月に3回ある洋裁教室に参加している。町議になる前は自動車会社に勤めていた。石田町出身。

あなたにとっての吉岐島を

一言で表すならなんですか？

「実家」ですかね。

元々実家を出たことがなくて、一人
暮らしもしたことないし不安でした。
でも来てみたら高校生が毎朝元気な挨拶
してくれたり、島の外からのほん
と来た自分にジムの代表も休日にBBQ
に誘ってくれたり。
職場でもお客さん含めてみんなが優しい
で、人の温かさを感じます。それで家に
いた時とあんまり変わってないと思っ
て、実家
みたい
です。

あなたにとっての吉岐島を

一言で表すならなんですか？

吉岐はホントに言つては悪いんです
けど、天気予報で名前聞くぐらいの感
覚でそんな想い入れもなく。ただ気
づけばもう三年いるんですよ。だから
吉岐って「竜宮城」みたいな場所だ
と思っ
て
す
よ
ね。

時間を忘れて毎日を過ごせるとい
うか。居心地がいいんですよ。会う人
会った人、そんな知らない人でもフレ
ンドリーに接してくれたりとか。す
ごい一日一日がするんと終つてしま
うような感じで。まさに浦島太郎
状態で毎日を過ごしているんだな
って思っ
ます。



猿渡勇介

職人としての店す年移で
焼肉、和食、有約3年所
た、理、店、約、各、所
た、理、店、約、各、所
高、の、た、こ、焼、肉、職、人、
孤、獨、な、店、す、年、移、で、



樋渡祐基

23歳で吉岐に転動してきた、島在住1年目の会社員。石田町にあるジム、IKFIT LABの代表に弟子入りし、足繁く通っている。来島当初は63キロだった体重が72キロに増え、徐々に会う両親にはゴリラかと思っ
たと言われる変わりっぷり。鍛えすぎて体形が代わり、最近
は着る服がなくて困っている。得意な部位は胸筋。福岡県太宰府市出身。

あなたにとっての「杵岐島を」

一言で表すならなんですか？

「キャリアアップするなら、島かなあ。一都会のサラリーマンにそれを伝えたいので、その事例を作りたいですね。僕も今のところまだできていませんが、これからです！いつも新しい可能性は小さいですから。」



根の天性 合田 晃

5歳から22歳までサッカーに情熱を注ぎ、人生の基盤を作った。大学3・4年生の時、バックパッカーとしてアジアとアメリカへ。2019年末に結婚し、令和ならではのリモート結婚を実施。2020年杵岐市地域おこし協力隊に着任し移住。理念は“周囲を明るく照らす光になる”。牡蠣とサウナが好き。栃木県出身。

あなたにとっての「杵岐島を」

一言で表すならなんですか？

「成長を支えてくれた島」です。

周りの人たちが優しいから、それも都会と違うところ。学校の厳しさも、それを普通のように生活して、都会に出てもそれを当たり前前に行けると思うから、それも良かったのかなって思っています。

進学で島外行くのですが、勉強はもちろん、いろんな関わりができると思っています。杵岐だけじゃなくて、もっといろんな考えを持っている人に会いたいです。でも友達ができるかなって心配はしてます。(笑)



校高 渡辺 葵子

中学校、芦辺進。たのしい。のびのびとした環境で育ちました。高校では、バレーボール、ダンス、音楽など、いろいろなことに挑戦しています。杵岐市出身。

私にとって杵岐は

「自分の可能性を信じて、

挑戦できる島」ですね

川添 啓司

(株) 丸昇 水産

小さい頃からの夢だった消防士になるために高校卒業後、大阪の学校で消防の勉強をしていました。その時に経済や法律を学ぶ授業もあり、起業や経営に興味を持ちました。

北九州市消防局と杵岐市消防本部で



二十三歳から計七年間勤務しました。消防士を辞めて、家業や水産会社を継ぐと決めた時には「なんで公務員辞めたん？」「もったいないことしたね！」とすごく言われましたね。それに対して「三年以内にはその言葉を変えてやる！」というモチベーションに繋がりました。正直結構きつかったですが、そのおかげで今があります。その人たちに今では「今が正解やったね。」「よくやってるね！」と言われるので、嬉しいですね。

今は「公務員を辞めると、もったいない」と言われているところを、「若い世代が起業したら良い」というアピールをしていきたいですね。

廃業する水産会社(丸昇水産)を事業承継し、再生。3年目の令和3年2月1日に法人化。現在は代表取締役を担っている。家業は川添工務店。経営不振でマイナスからのスタートだったが、まず立ち直すことから始めた。経営と打ち合わせ、設計デザイン、発注も行っている。現在はインテリアデザイナーとして務め、7年間の実務経験を経て設計士の資格を取れるようになるために、それに向け勉強をしている。

あなたにとっての「杵岐島を」

一言で表すならなんですか？

「優しい島」です。困ってる人がいたらみんなやさしく親切に教えてくれるので、「杵岐の人はみんな優しいな」と思います。

私は今、杵岐のダンスチーム「アンマーズ」に所属し、ダンスを練習しています。姉がダンスを習っていて、「楽しそうだな」と思って、わたしも五歳の時から始めました。

あと杵岐ケーブルテレビで放送中の「杵岐島エンタメ学校」という番組に出演し、色々な企画にチャレンジしたりしています。



に憧れる小学3年生 牧山 空未

ダンスチーム「アンマーズ」に所属し、杵岐ケーブルテレビ「杵岐島エンタメ学校」に出演中の小学3年生。(2021年現在)ダンスは楽しいですか？「はい！」アイドルになりたいですか？「はい！」元気いっぱいのお返事が出来る、かわいくて素直な女の子。郷ノ浦町出身。

あなたにとっての「杵岐島を」

一言で表すならなんですか？

「一番になれる島」ですね。

長女が大阪で通っていた小学校だと、一クラス三十八人くらいで、何かの一番になるのってかなり大変なことだけど、ここだと一番になりやすいんです。(特にうちは島内で二番目に生徒数が少ない小学校ってこともあります。)

頑張ったら一番になれる、わたしは一番になったことがあるという経験をして、自分に自信を持って大きくなって言ってもらいたいと思います。「子どもは島で育てたい、そう思っています。」

私にとって杵岐は

「居心地のいい場所」です

野元 憲治

杵岐 コンテナ 村

仕事以外に何か取り組んでいることはありますか？

「雑句会(ぎつুকかい)」という杵岐と福岡支部、合計百二十四名の会に関わっています。

五年前、雑句会メンバーとなる仲間と飲んでいた時に、「それぞれに尊敬できる

人がいるけど、ただそんな人との繋がりが無くてお互いを知らなかったりするののもったいないし、そういう人を紹介しあえる方がいいがあればいいよね。」「ちよつとずつそうしたメンバーとの飲み会を広げていきたいな」って話が出たのが立ち上げのきっかけです。

堅苦しい会とか、強制させられて参加せないけん会やったら、もうそんなの作らんがいいから、仕事の話はせんでバカばつかりやって、楽しく、こんな会毎日でもいいね、って思えるそんな仲間を集めたい想いから始めました。メンバー同士の頑張りや自然に応援しあえる、そんな会になりつつあると思います。



福岡県の自動車専門学校を卒業後、7年間自動車メーカーに勤務。家業を継ぐために27歳の時に帰島。現在は(有)中央サービスの代表として勤める。また、福岡県の香椎コンテナ村のオーナーとの出会いをきっかけに、杵岐の賑わい創出を目指し、2019年に杵岐コンテナ村をたちあげた。郷ノ浦町出身。



私を「育ててくれた島」

です

杵岐高校

別府 空

あなたにとって杵岐島は
どんな存在ですか？

「私を育ててくれた島」です。

周りの大人に育ててもらった感覚があります。ダンスや柔道の先生、卓球クラブの方々、温泉で会うおばちゃん

たち、杵岐本陣のスタッフさんなど家族じゃないけど家族みたいな方々がわたしの周りにはたくさんいます。そんな方々との関わりが、私を育ててくれたんだと思っています。

これからは、生まれたときからお世話になっている杵岐に住む人たちに恩返しをしていけたらと思っています。

福岡や佐賀など近い地域の人にも杵岐を知らない人が多いと聞きます。だから杵岐の自然の豊かさや人の温かさ、食のおいしさなどを発信して、杵岐の良さをもっとたくさんの人に知ってもらいたいです。



幼稚園の頃からダンスや柔道、中学校では卓球部、高校では生徒会の副会長を務める。高校2年生の秋まで進学を考えてたが、郵便局で働く2つ上の兄の姿を見て「カッコいいな」と思い、進路を変更する。これまで自分を育ててくれた島の人たちに恩返ししたいという想いを胸に、2022年4月から杵岐市役所に勤務予定。郷ノ浦町出身・在住



「大きな自然に囲まれて自分を
取り戻せる場所」です

テレワーク会社社員

小野里 寛子

数ある離島の中でも、杵岐に移住したきっかけはなんですか？

友人が杵岐に移住していたことです。

一度来てみると、福岡から一時間で別世界にたどり着いて本当にびっくりしました。自然溢れる環境と杵岐産の食材の美味しさに感動しました。ここなら仕事を続けながら、豊かな生活が送れると思いました。すぐに移住を計画しましたが、なかなか住居が見つからなくて、移住の計画は一向に進まない状況が二年ほど続きました。そんな中、コロナ禍で留学エージェンツの仕事が全くなくなり、精神的にも参ってしまつて、杵岐に住む友人宅へ長期で滞在させてもらうことになりました。

生活をしてみると、きれいな空気と美味しい食べ物、そして人の優しさに触れ、落ち込む気持ちもだんだんと癒されていきました。

ネットも繋がるし、特に困ることがないこともあらためて確認出来ました。「こりゃもう杵岐に移住するしかないな」と思った矢先に偶然にも住まいが見つかりました。



テレワークで多様な仕事をこなしながら、福岡から1時間の自然溢れる別世界に魅力を感じ2020年に杵岐へ移住。自宅近くの海へゴザや折りたたみのデスクセットを持っていき、パソコン作業をすることも。都市のように過密ではないため、どこにいても静かで集中出来るのが魅力だと語る。仕事の他には、自給自足を目指し、畑でオーガニック野菜を栽培している。



あなたにとっての杵岐島を

一言で表すならなんですか？

「人生の締めくくりの場所」です。

今までの経験で得たノウハウや人脈を全て、杵岐の子どもたちのために出し尽くしたいと思っています。このボランティア精神はわたしの師匠である劇団東俳の藤野珠美代表から培ったものです。

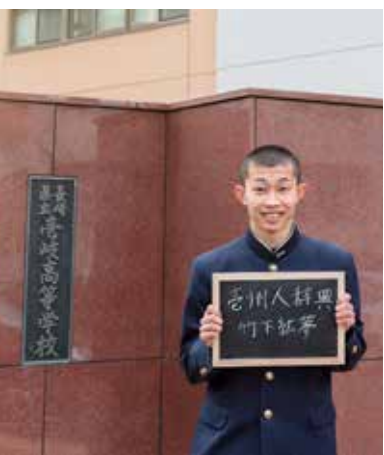
杵岐ではスポーツは盛んですが、文化や芸術という面ではまだまだです。都会に比べると触れる機会が圧倒的に少ないと感じています。わたしたちの公演を島内のたくさんの人に見ていただき、色んなことを吸収してほしいと思っています。

あなたにとっての杵岐島を
一言で表すならなんですか？

「夢の島」です。

そうですね、杵岐から出て夢を叶える人がたくさんいると思うので。自分もそうですけど、島にいると勝手にテンションが上がってきます。大会が終わって島に帰ってきたら「島が良いな」って思います。自分が思っているよりも好きでやっぱり杵岐だなんて思います。

進学しても杵岐にはいつか帰ってきたいです。



一生懸命な
長足の
竹下 紘夢

400m走に取り組む杵岐高校生。2020年に行われたJOCジュニアオリンピックカップの全国中学生陸上競技大会男子決勝で、長崎県中学新記録で準優勝。2020年にオンラインで開催した全日本中学校通信陸上競技大会では、全国1位となった。市長特別表彰受賞を渡良小5・6年時に2年連続受賞。郷ノ浦町出身。

あなたにとっての杵岐島を

一言で表すならなんですか？

「世界に誇れる島」です。

二十歳のころから十年間、世界中の港を周り、色んなところを見てきました。そんなにも住みやすく、災害がなく、自然と歴史が残っているところはありません。

私はチーム防人の代表として、観光ガイドをしています。事前に目的や興味のあつたものをお聞きして、お客さまのニーズにあつたガイドをすることを心掛けています。

また、海岸清掃などの環境保全活動と観光を組み合わせた「ボランティアリズム」という取り組みも行っています。杵岐の海岸から漂着ゴミを無くし、来島したお客さまに美しい海岸をご案内する。これも「おもてなし」のひとつです。



杵岐・島おこし応援隊「チーム防人」代表
中山 忠治

杵岐・島おこし応援隊「チーム防人」代表として、杵岐の熱い想いを活用し、観光推進の活動などを行う。また、「渡良小5・6年時に2年連続受賞。郷ノ浦町出身。

あなたにとっての杵岐島を

一言で表すならなんですか？

「ハズレのないじ」

景色、食べ物、人など、何を取ってもアタリ！だと思ってます！（笑）。

そしてわたしにとってこの島はアタリ！生活し始めて一年たつてもないのに、島外に出ると、最初はワクワクするんですが、二・三日もすれば島に帰るようになるような気持ちになつたんです。

いくつか離島には訪問したことありますが、他の島とは違った自分に合う感じがしました。少しでも気になつた方がいけば、是非一度遊びに来ていただきたいです。



杵岐市地域おこし協力隊
川渕 良輔

JICA海外協力隊としてアフリカのマラウイに派遣され、健康改善を目的とした料理教室や食育教室を現地の方にやって行く。地域おこし協力隊でスポーツイベントの運営を行う傍ら、LAMP杵岐の期間限定レストラン「杵品屋」の運営経験もあり!! はじける笑顔のハイテンション30代男子。長崎県大村市出身。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「始まる場所」かなあ。

志岐に来てから色々なことが始まったので、志岐に来たらきつと何か始まると思います。(笑) 誰かや何かが、人と人のハブになってどんどん繋がって、三人以上集まったら何かが始まる。そんな感じがします。ゆつくりしたいと思っ



写真家 高田 望

写真の専門学校を卒業後、作品発表を中心とした活動を続ける。2020年に地域おこし協力隊に着任。人との出会いがターニングポイントとなり、流れ着くように志岐に移住した。画家のコガワ健太と「ついで」というユニット名で活動中。東京都出身。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「住むところ」です。

ちよつどいいですね。不便か便利か分からんですけど、なんか遊び行きたかったら福岡にすぐ行けるし、お金もあんまり使うこと無いし。あんまりなんかが出来すぎてもお金使いすぎでしましうし。住むにちよつどいいところですね。



料理人 川上 峻矢

高校まで続けてきた野球に専念するため、卒業後は福岡のコンピューター系専門学校に進学。過去プロ選手を輩出した実績のある強豪校で、懸命に取り組むも、在学中に引退。専門学校卒業後は福岡の飲食店で働き、27歳で帰島。勝本町にて居酒屋LAMP(BISTRO LAMP)店主として営業開始。勝本町出身。

私にとって志岐は

「癒し」ですね

四季折々の景色を見て仕事で癒されています

鬼 凧 職 人

斉藤 あゆみ

志岐に帰ってきた

きっかけは何ですか？

鬼凧を継ぐためですね。

元々志岐に帰ってくるつもりも全く無くて、ずっと福岡におるつもりやっただし、一番のきっかけは鬼凧です。

鬼凧は私が小さい頃からあって、当たり前のものだと思っていました。当



具合悪くなった時をきっかけに、大人になってから改めて意識したけど、後継者がいないじゃないですか。志岐の中でもいろんなところに鬼凧があつたりして、「無くなるのかな？」って考えた時に、おじいちゃんすごいなって。シンプルにすごいなって。これを作ってきたんやねって。 やっぱ価値のある物やと思うし、無くしちゃいけないなって思うし、そうした想いから鬼凧を継ぐために志岐に帰ってきました。

高校卒業後は福岡で勤務し、27歳の時志岐にUターン。かつては島内に数多くの職人がいたが、現在も活動する職人の数は、斉藤さんを含め2名のみ。もう1人は斉藤さんの祖母で、同じ工房で鬼凧を共に制作している。工房の裏の竹藪から、骨組みに使用する竹を集めるところから出荷まで全ての工程を行う。インスタグラムでの情報発信にも力を入れている。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「本当に大切なものに気付ける島。」

東京に比べると、日々の暮らしに追われてしまつて、本当に自分は何がしたいのか、自分の使命っていうかお役目って何なんだろうかって、そういうことを考える間もなくバタバタしていたような気がして。 でもそんな中でも好きなことはやってきたつもりなんですけど、好きだと思つてやってきたことが、全部志岐に来るまでの準備だったんだなっていうくらい納得できる感じですよ。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「好きだなあ。つて思う瞬間がいっぱいある場所」かな。

朝、向かいの商店のおばちゃんが「おはよー」つていう感じが好き。町を歩いたらすぐ友達に会える規模感が好き。おしゃべりしちゃうと、話こんじやつて目的地になかなか着けないけど、それも好き。今、暮らしが日々楽しくて、窓から陽の光が差し込むだけでも「好き、最高！」つてなります。志岐には私にとっての「好きだなあ」がいっぱい詰まっています。 あとは周りに尊敬できる方がたくさんいて、生きる、暮らすつて大変だけど楽しんでるんだなつて感じています。



作家「ほんこりや」藤木 彩乃

コンセプトは「ほんの少し、あなたの暮らしを彩ります。」。志岐へ初来島した時に子ども時代を過ごした宮古島に似た“最高の環境”だと感じ、移住を決意。2019年から、志岐市地域おこし協力隊として活動。志岐でのあだ名は「ほんこちゃん」。志岐で始めたことはサーフィン。福岡県生まれ宮古島育ち、芦辺町在住。

私にとって志岐は

「当たり前のようなので…」

ここを捨てる気はないね」

神 洗 水 産

永村 弘一

これから志岐でどんな事を

やっていきたいですか？

三島(長島・原島・大島)を有名にしたいですね。三島の魚は新鮮で美味しいと言わせたいです。東シナ海から日本海に向けて一方方向で対馬海流が流れてますが、実は志岐の地点では海流が戻つていく(返りの潮)んです。この独特の海流と豊富な餌が志岐の

魚の美味しさの秘訣だと思っています。あとは上手くその魅力を伝える事。それが私のやるべき事だと思っています。

どうせやるなら一番になりたーい!と思つてずっとやっていきます。人と同じやり方では超えられない。井の中の蛙にならないように、勉強して冒険しました。そしたら色んな人が可愛がつてくれました。ありがとうございました。 今があるのは本当に出会えた皆さんのおかげです。



長島の漁師の家庭で生まれ育つた。20歳から約20年間、兄弟4人と共に1つの漁船で日本中を転々としながらイカ釣りで生計を立てる。現在は神洗水産代表として志岐を拠点に各地で、漁を行う。三島(長島・原島・大島)を有名にし、三島の魚は新鮮で美味しいと言ってもらうために奮闘している。長崎県の志岐地区漁業士会会長。つぶ貝が好き。

私にとって志岐は

「第二のふるさと」

です

チリトリ自由食堂／料理人

小野 富美子

移住後、以前住んでいた場所での生活と比べて環境や気持ちの変化はありましたか？

移住して一年目までは全部自分でした。としていました。変なプライドがあったんです。いろんなところで働いてきたし、どうしても成功させたかった。

ものすごくいろんなことで悩んで、今思えば責任感もすごく、プレッシャーを自分自身にかけていました。でもだんだんいろんな声が聞こえ始めた。地域の人の「すごく頑張っているね」とか「ありがとう」とか、常連になつて応援してくれる人とか。ちゃんと見てくれている人がいて、ふっと肩の荷が降りて頑張りが続けた良かったなと思っていました。



それと同時に、人の夢を応援したい。って思い始めて。自分にも夢があるけど、誰かの夢と掛け合わせた時にもものすごく大きな動きになって、面白い風景や予想外のことが生まれることに気が付きました。それでいろんなことをやりながらも、人の中に飛び込んで行こうと思えました。

移住前はフレンチやイタリアンの料理人として腕を鍛える。2018年に芦辺町のみなとやゲストハウスで過ごし、オーナー夫妻から「食堂の料理人」に誘われ快諾。スパイスの知識を身に付けたら、自分だけの道や違う地平線にたどり着けるかもしれないという予感があり続けて来られた。スパイスの世界を冒険する料理人。愛称はトミー。福島県出身、芦辺町在住。



私にとって志岐は

「落ち着くところ」

です

志岐 高 校

篠崎 楽生

これからの志岐がどのようになったらいいと思いますか？

お年寄りの方が安心して暮らしているような街になれば良いなと思っています。僕はおばあちゃんが大好きなんです。存在自体がかわいくて、たまらないんです(笑)母が忙しいときには食事を用意しに来てくれたり、僕が寝ているとマッサージしてくれたりします。



あとは同級生が島に帰ってくる時に、仕事や住まいに困らないような街になってほしいです。というのも同級生の半分以上は高校を卒業すると島外に出て行きますが、みんな口を揃えて三十歳、四十歳くらいになったら志岐に帰ってきたいと言っています。そのため僕が出来ることを市役所で頑張るつもりです。

周りを楽しませるのが得意で、文化祭の主役をしたり、体育祭ではコスプレをしたりと志岐高校を盛り上げていた。卒業後は志岐市役所に内定がしていて、次なる目標は志岐を盛り上げる。勝本町出身。



あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「玄海に浮かぶ夢の浮島」

昔読んだドイツの本に四季があるとこの島は珍しく夢のようだと言っていました。志岐ってすごいところなんだなと思いました。

私は「オーガニック志岐」というグループに所属し、安心安全な野菜を作っています。また、移住してきたオーガニックに興味のある方へのアドバイスもしています。いつまでこんなお手伝いが出来るかわかりませんが、できる限り志岐で栽培したお米や野菜で生活できる方を増やしていくことが私の使命だと思っています。



オーガニック志岐 綿石 剛

全農の安心安全な肥料を使った農業を始める。早期退職を始める。安んずる農業を始める。無農薬・無化学肥料の農業を始める。ご近所の方の迷惑にならないように配慮する。高齢者の手助けをする。地元産の野菜を売る。芦辺町出身。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「天国志岐」

志岐は離島なのに生きるのに必要なもの全て揃っているじゃないですか。美味しいものがいつでも食べることが出来る島はまさに天国ですよ。

魚釣りや波乗り、好きな音楽聞きながら、好きな料理を作ってゲストさん達や家族に振る舞うのが日常です。

毎日毎日「楽しい、や、幸せ」をベースに仕事や遊びをミックスしながら、好きな家族や仲間とともに過ごしています。



みなとやゲストハウスオーナー 大川 漁志

遊郭だった築100年以上の古民家を改修して、2016年に志岐初となる「みなとやゲストハウス」を開業。プロの釣り師として、釣り具メーカーの「JUMPRISE」がまかつのスタッフとしても活躍する。アパレルブランド「サラシニスト」としてTシャツなど制作販売もしている。芦辺町出身。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

やはり「繋がり」でしょうか。

志岐に帰ってきて、自然も勿論そうなんですけど、いろんな人との繋がりがとても楽しくていいなと思いますね。家族、親戚、学生時代の友人、職場の同僚、地元・スポーツ・趣味の仲間。この志岐でたくさんの人との出会い繋がりがあって今の自分がいるんですね。皆さんに感謝です。

これからの志岐が、「人が集う」そんな島であってほしいですね。昔みたいに近所で遊ぶ子ども達の声や、笑い声の絶えないおばちゃんたちの立ち話など。活気のある志岐の島になってほしいです。



放射線技師 土谷 耕三

放射線技師を目指し、高校卒業後は大阪の専門学校へ進学。就職を機に帰島。休日には地元の仲間とスローピッチソフトボールを楽しむ、昨年の県民体育大会では優勝の成績を残すなど、生涯一捕手として現役選手を続行中。郷ノ浦町出身。

あなたにとっての志岐島を

一言で表すならなんですか？

「これが日本なのかな」

移住して来た頃は、東京や大阪などの都心と島との違いにかなり戸惑い、日本だけでも外国な感じがしました。そのことで「何故だろう」と日々考えたし、「日本ってこういう国なのね」っていうことにも気づけました。

都心ではない、地方がほとんどな日本は国として見るとどういうところなのかなあって、両方をみてしみじみそう思った。

都心だけ、地方だけで生きて来ていたら気づかなかったと思う。今は、ああ、これが日本なのだなって思ったので「日本」。



A C B 工房 草野 みゆき

美味しいもの、ステキなもの、トコロが好き。2018年に志岐市へ移住。15年ほど空き家だった店舗をセルフリノベして2021年夏からACB工房をオープン。東京都出身・芦辺町在住。



私の中で癒されている感覚が

すごくあって、だから

「癒しの島」かな

nurse YOGA & EcoLife

澤田 香

これから杵岐でどんなことを
やっていきたいですか？

「もともと看護師ということで健康に興味がありました。特に食事は子育てをするようになって、今まで気にしてこなかったけどオーガニックや農薬の使われていないものを意識するようになりました。環境、食、お金と、全部循環



だなと思っています。有るところには大量に有るけど、無いところには無い。そういうところが上手く回るような、愛を循環させられたら良いなって。

綺麗な事かもしれないけど、そういう想いを軸に活動しています。それで「わたしがつくる小さな環境で明日の地球をHAPPYに」という気持ちで、循環型の暮らしを実践しています。

杵岐高校卒業後、看護師を志し進学。さらに進学し、保健師と養護教諭の資格を有する。その後福岡の病院で働いていたが、仕事を辞め、25ヶ国ほど旅をして世界一周する。その旅の途中で夫と出会い、遠距離恋愛を経て結婚。妊娠中の不調をヨガでコントロールできたことから、セルフケアに興味を持ちインストラクターを取得し、現在島内各地でレッスン中。芦辺町出身。



私にとって杵岐は

非日常

だなと思いますね

動画クリエイター

目良 浩之

杵岐へ帰ってきた時に
どう感じましたか？

高校まで杵岐にいた時は夕日を見に行ったり、海に行ったりとかはほとんどしなかったですが、動画編集の合間とかで一人でうるちよろして、「杵岐最高やん！」って思いました。こんな良かったんだって。ご飯も美味しいですし、福岡からもすぐ来れるし。



だけど、これまでの旅で出会った人たちに杵岐の話をして、あんまり知られてなくて「もったいないなあ」って思っていたので、それからカメラやドローンを使って撮影した杵岐を載せていこうと思うようになりました。

杵岐に戻ってきて今となっては日常になっているのはありますが、今でも非日常だと感じることもあるので、そういう瞬間を写真一枚・映像一つ画面越しでも島外の人に知ってもらえたりとか、実際に来て、見て感じて欲しいのがありますね。



高校卒業後は佐賀県の理学療法士の専門学校に入学し、卒業後は福岡県で理学療法士として勤務。これまで4か月にわたる世界1周の旅や、日本国内では北は北海道、南は沖縄まで多くの地域を訪れた経験を有する。日本を含む世界を渡り歩いた自身の目に映る「杵岐の魅力」を、写真・動画を通じて世界に発信する。杵岐市郷ノ浦町出身。

「杵州人辞典」
発行：杵岐市役所 政策企画課
〒811-5192 長崎県杵岐市郷ノ浦町本村触562
TEL：0920-48-1134
初版：2022年3月
第2版 第1刷：2022年5月 第2刷：2022年7月

編集・ライター：川淵良輔、合田晃、田口有香、藤木彩乃
写真：高田望、田口有香、藤木彩乃
デザイン：高田望

■本書は2021年5月から2022年3月の取材に基づき作られています。
掲載情報は、取材当時のものとなります。ご了承ください。
■本書の一部または全てを無断で複写、複製、転載、データファイル化することを禁じます。



志州人辞典
小野里寛子

志州人辞典
竹下敏彦

志州人辞典
くさのりかき

志州人辞典
Tavor West
トラーウエスト

志州人辞典
別府空

志州人辞典
☆斉藤あゆみ☆

志州人辞典
田口有香

志州人辞典
志州人辞典
土谷耕三

志州人辞典
マツカキ
松本幸子

志州人辞典
篠崎榮生

志州人辞典
植根祐基

志州人辞典
川谷恭司

志州人辞典
小坂恵子

志州人辞典
KoKoBee
志州人辞典
澤田香

志州人辞典
藤本彩乃

志州人辞典
LUDI

志州人辞典
志州人辞典
大川漁志

志州人辞典
志州人辞典
猿渡勇介

志州人辞典
野元恵治

志州人辞典
大久保真智子

志州人辞典
山口繁子

志州人辞典
野川優美

志州人辞典
真子暁史

志州人辞典
堀川泉祐

志州人辞典
梅田はつみ

志州人辞典
志州人辞典
黒木全幸

志州人辞典
☆辰逆葵子☆

志州人辞典
志州人辞典
綿石剛

志州人辞典
目取為之

志州人辞典
青柳俊治

志州人辞典
大川礼子

志州人辞典
志州人辞典
永村和一

志州人辞典
志州人辞典
牧山空未

志州人辞典
志州人辞典
竹口公晴

志州人辞典
志州人辞典
大川香菜

志州人辞典
志州人辞典
鶴瀬守

志州人辞典
志州人辞典
川上峻矢

志州人辞典
志州人辞典
松本マサ子

志州人辞典
志州人辞典
藤永孝

志州人辞典
志州人辞典
大久保雄三

志州人辞典
志州人辞典
高田望果

志州人辞典
志州人辞典
中山忠治

志州人辞典
志州人辞典
中島左貴

志州人辞典
志州人辞典
川上侑平

志州人辞典
志州人辞典
ゴッソ健人

志州人辞典
志州人辞典
本間辰郎

志州人辞典
志州人辞典
小野里富美子
(トニー)

志州人辞典
志州人辞典
合田晃

志州人辞典
志州人辞典
今西菊乃

志州人辞典
志州人辞典
川淵良輔

壹州人
辞典

ひととくらし